

2014年10月21日

暫くここに自分の考えを書くこと休んでいた。その間にも世界各地で天変地異、災害、病気の蔓延、等立で続けに起こっている。また民族紛争、と言うより大国の代理戦争に巻き込まれている国々が後を絶たない。日本国内では政治が少しも進まない。安倍内閣の経済政策も有効な手が打てないまま、景気

に明るさが見えない。最も自分では緩やかに景気が回復していると自賛しているが！三本の矢と称して景気対策を繰り広げてきたが三本目の最も重要な矢が何処に行ったのか判らない。このため上に向けてはなした矢が自分めがけて戻ってきたような感さえある。むろんマスゴミは不都合な真実など話題にもしない。御嶽山の噴火による被害が大きかったにもかかわらず、噴火の警報すら出せなかった気象庁、噴火予知連の予知は難しいの一言で、本来は避難警報が出せたにもかかわらず誰も攻めない。政府の対応でさえ問題ではないかと思われる。

国会はと言えば選挙資金の不明朗会計を糾弾することに時間を費やしてばかりで、本来の議論など何もないような感じさえする。特殊情報保護法や集団自衛権の議論も聞かれず。現況の景気の先行きさえ緩やかに上向いているから良いでしょう等とお茶を濁す一方で、結局物価急上昇に歯止めがかからない。マスゴミもこうした報道を避けているものだから、危機感を持つ人が少ない。フクシマ原発の後始末も結局遅延として進まず、放射能の飛散が続くばかり、巷では東京もチェルノブイリの放射能仮区域と言われているのに。フクシマ原発の報道ではドイツ、アメリカを始め海外の報道の方が的を得て詳しい。オリンピックどころではなくなるかもしれない。誰が自国の選手を放射能の高い国に派遣するのだろうか。大きな問題でもこれ以外にいくつもあるが、議論に上らず、ろくでもない選挙資金問題に明け暮れている。こんな問題裁判に掛けて警察権力で事実関係をつまびらかにして裁判に掛ければいいことだ。国会で尋問などと馬鹿ではないかと思う。

おおざっぱなことしか述べられず、別途少しずつ私の意見を述べていこうと思う。